

新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望

神戸市では、迅速でスムーズなワクチン接種が行えるよう、市内の医療関係者が一丸となって個別接種会場（約 800 会場の診療所・病院）、集団接種会場（18 会場）及び大規模接種会場を開設するとともに、5 月 31 日には産学官連携により 2 番目の大規模接種会場を開設した結果、6 月 22 日時点で 1 日平均約 17,650 人が接種できる体制を整備しました。

更には、7 月に集団接種会場を 7 会場新設することで、同月中旬には高齢者接種を終了し、政府の骨太方針を踏まえて市民への接種を完了できるよう鋭意取り組んでまいりました。

しかしながら、6 月 23 日に、モデルナ社製ワクチン（以下「モデルナ」）を使用する自治体の大規模接種は一旦新規の受付を休止する旨の方針が政府から示され、それを受けて、本市もモデルナを使用する集団接種会場の新設を見送らざるを得なくなりました。更に、ファイザー社製ワクチン（以下「ファイザー」）についても、第 8～第 9 クールの供給量が本市希望量の 5 割未満に止まるなど、本市のワクチン保有量は、現在、深刻な事態に陥っています。

その結果、ファイザーを使用する全ての接種会場で 7 月中旬にワクチンが枯渇することが明白となり、モデルナを使用する会場についても接種を制限する状況にあります。

本市としても、ファイザーを使用する接種会場の予約枠の削減や、モデルナの供給に目処がついた接種会場への誘導など種々対策を講じてい

きますが、現状のまま推移すれば、すでに予約を済ませた市民でさえ接種を受けることが不可能となり、市民に多大な不安と混乱を招くことは必至です。

以上を鑑み、政府におかれてはワクチンの全量を確保し、適時適切に供給できるように万全を尽くすとともに、下記について早急に対応し、本市がワクチン接種を確実かつ迅速に実施できるよう要望します。

記

1 ファイザーについて、本市の希望量通り追加供給していただきたい。

○第8クール（6月21日～7月4日）168箱の追加供給が必要

供給量 142 箱 — 供給希望量 310 箱 = ▲168 箱分が不足

○第9クール（7月5日～7月18日）150箱の追加供給が必要

供給量 120 箱 — 供給希望量 270 箱 = ▲150 箱分が不足

2 モデルナについて、今後の供給見通しを早急に具体化していただきたい。

令和3年6月29日

内閣府特命担当大臣 河野 太郎 様

神戸市長 久元 喜造